令 和 元 年 度 事 業 報 告 書 ~~(案)~~

法人の名称　　認定特定非営利活動法人　きづき

1　事業の成果

多機能型事業としてのＢ型事業ではカフェ店作業を中心に行いました。店内作業のほか、デリバリー、お持ち帰りにも対応しニーズに応じた提供ができるようにしました。月替りの薬膳弁当は特に人気が高く注文がありましたが、利用者の減少によって生産ができず、注文限度数を減らしました。利用者の参加率は時間帯としては昼前が多く、午後は少なかったです。作業は調理だけではなく、利用者の特性に応じたテーブルセッティング、清掃、伝票整理などの作業を用意して対応しました。

移行支援事業においては入力業務の在庫管理やレシピ作成修正、統計処理、就労プログラム・個別相談等を行ってスキルアップを図りました。その結果として、今年度は３名の就労者となりました。しかし、残念ながら１名が退職しましたが。現在（令和２年度）再登録して通所し、再チャレンジを目指しています。

昨年 6 月開始の就労定着支援事業では 4 名の登録者となり継続した支援が続きました。支援方法は事業所に来てもらっての面接と企業に出向いての面接を行いましたが、それぞれの場で利用者・企業側支援者・きづき支援者が忌憚のない会話ができました。企業からの信頼も厚く、面接時に「どなたか就労したい方はいませんか」と一般公募前に事前連絡をいただくなど信頼関係を築きました。

共同生活援助事業は 2 年 6 か月経過し、3 月 31 日現在 15 名が利用しています。建物は 3 か所、主となる事務所がある相模が丘 1 丁目と 6 丁目、相武台です。入居者は男性 4 名、女性 11 名で、支援者は常勤、非常勤合わせて 7 名です。支援内容は市役所、銀行の手続き同行や書類作成補助、病気の際の通院同行、日常生活スキルの支援、不安等の精神的支援・相談等、多岐にわたりました。勤務体制は 10 時から 19 時ですが、不安を一人では抱えきれない方の時間外の電話にも対応しました。入居期間を開設当初は 3 年としていましたが、生活スキル習得の場として短いのでは、ということからは 6 年と伸ばし、さらに猶予期間として延長 1 年としました。この入居期間を延ばしたことは利用者の安心に繋がりました。

計画相談支援事業では 3 名の支援者が他事業と兼務で行いました。利用者の市集計では座間市 35 名。相模原市 3 名、海老名市 2 名、綾瀬市 1 名、また、事業所内外集計では内部は 29 名、外部 12 名でした。他の業務と兼務のため時間調整に力を注ぎました。

就労訓練事業（生活困窮者自立支援法）は福祉サービス事業（障害者総合支援法）ではなく、自立相談支援機関のあっせんに応じて就労に困難を抱える生活困窮者を受け入れて就労の機会を提供し、生活面や健康面での支援を行う事業です。対象者は一般就労とも福祉的就労とも異なる新しい働き方ですが、当事業の方針と合致していることもあり中間的就労の場として県に登録しました。座間市生活援護課主催の生活困窮者支援調整会議に月 1 回参加し、国の施策や相談支援、事業状況について情報交換を行いました。今年度就労訓練事業の利用者はいませんでした。

２　事業内容

（１）特定非営利活動に係る事業

①　障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定障害福祉サービス事業

＊支出額　50,909,081 円

『多機能型事業』

〇就労移行支援事業　　〇就労継続支援Ｂ型事業

・内　　容　主に精神を患っている方々が心身の安定を図り、生きがいや社会参加の実現を目的とした通所施設の運営を行いました。

「カフェ部門」…カフェでの接客や調理、近隣施設への昼食のデリバリー等を行うことで、コミュニケーションや物作りなどの経験の積み重ねの機会となり、利用者の自信創出へとつながりました。

「ＰＣ部門」…カフェに関わる集計やＰＯＰ作り、ホームページや Facebook での情報発信等の内部作業の他に、名簿入力・宛名ラベル作成や名刺作成などの外部からの作業を通して、就労を見据えたパソコンのスキルを向上させることが出来ました。

「エコボール部門」…糸の切れた硬式球を縫い直す作業です。補修作業以外にも、ボールの納品や引き取りにも利用者が積極的に参加し、地域とのつながりも深めることが出来ました。

「その他軽作業」…利用者に合わせた軽作業で、各人の個性を尊重して自らが選べ、希望と誇りが持てる支援を行いました。

・日　　時　月・火・水・木・金曜日（午前 9 時 30 分から午後 4 時）
土曜日（午前 10 時から午後 3 時 30 分）

・場　　所　神奈川県座間市緑ヶ丘五丁目６番２８号

・従事者人員　１０人

・対　象　者　主に精神に疾患を持たれた方　２０人

『共同生活援助事業』

・内　　容　就労継続支援等の日中活動を利用しながら、地域生活を希望する方の自立を促進するために、安心した生活の場の提供と日常生活における必要な支援等を行いました。

・日　　時　通年

・場　　所　神奈川県座間市相模が丘一丁目３９番１号

・従事者人員　７人

・対　象　者　精神に疾患を持たれた方　２０人

『就労定着支援事業』

・内　　容　就労に伴う生活面の問題解決を図る事業。企業への訪問や当事者の来所により、生活リズム・家計や体調管理などに関して、連絡調整や指導・助言等の支援を行いました。

・日　　時　適時

・場　　所　神奈川県座間市緑ヶ丘５丁目６番２８号

・従事者人員　２人

・対　象　者　就労している精神を患っている方　４人

『計画相談支援事業』

・内　　容　　障害福祉サービスの申請支援やサービス等利用計画案の作成、サービス事業者との連絡調整を行いながら適切なサービス利用に向けての計画やモニタリングを行いました。

・日　　時　　適時

・場　　所　　神奈川県座間市緑ヶ丘五丁目６番２４号

・従事者人員　　２人

・対　象　者　　精神を患っている者とその家族　　４０人

② 情報収集研修・提供及び広報・地域啓発事業

＊支出額　25,600 円

・内　　容　　地元地域のコミュニケーションの場作りを進める緑ケ丘地区社協との連携事業として、４月より毎週金曜日に「地域交流サロンＣａｆｅきづき」を開き、地域住民の方の憩いの場として活用していただきました。
ソフトバンクや東京大学が中心となって提唱している「ショートタイムワークアライアンス」に賛同法人として加盟し、制度実現に向けた取り組みの情報共有を行いました。

・日　　時　　適時

・場　　所　　神奈川県座間市緑ヶ丘５丁目６番２８号

・従事者人員　　９人

・対　象　者　　利用者及び一般市民　延べ１００人

③ 生活困窮者自立支援法に基づく事業

＊支出額　0 円

・内　　容　　障害福祉サービスを利用していない方で、すぐには一般企業等での就労が困難な方の自立を目指して就労の機会の場を提供するとともに生活や健康面での支援を行います。今年度も生活援護課自立サポート担当者と協議しましたが、利用者はありませんでした。

・日　　時　　未定

・場　　所　　神奈川県座間市緑ヶ丘５丁目６番２８号

・従事者人員　　１人

・対　象　者　　２人

活　動　計　算　書

［税込］（単位：円）

認定特定非営利活動法人きづき　　自 平成31年 4月 1日　至 令和2年 3月31日

【経常収益】			
【受取会費】			
年会費		132,000	
【受取寄付金】			
受取寄付金		55,000	
【訓練費等給付金】			
訓練費等給付金	50,304,044		
利用者負担金	5,027,977		
相談支援給付金	2,750,131	58,082,152	
【受取助成金等】			
受取助成金		354,370	
【事業収益】			
施設内売上	2,412,112		
施設外売上	212,012		
委託業務売上	126,349	2,750,473	
【情報収集研修提供及び広報】			
実習生収益		36,000	
【その他収益】			
受取　利息	97		
雑　収　益	156,840	156,937	
経常収益　計			61,566,932
【経常費用】			
【事業費】			
（人件費）			
給与	26,448,310		
通　勤　費	635,678		
法定福利費	3,446,489		
福利厚生費	280,525		
利用者工賃	1,371,608		
人件費計	32,182,610		
（その他経費）			
売上原価	1,435,800		
旅費交通費	22,805		
車　両　費	37,434		
通信運搬費	625,023		
消耗品費	386,768		
修　繕　費	255,740		
水道光熱費	715,661		
地代家賃	13,306,340		
賃　借　料	328,788		
減価償却費	255,950		
保　険　料	456,509		
衛生管理費	24,349		
租税　公課	3,700		
支払手数料	661,050		
サービス費	16,080		
支払利息	2,400		
雑　　費	191,424		
現金過不足	650		
その他経費計	18,726,471		
【地域啓発費】			
研　修　費	25,600		
【地域啓発費】　合計	25,600		
事業費　計		50,934,681	
【管理費】			
（人件費）			
給与	8,577,373		
通勤費	69,386		
法定福利費	1,039,681		

活　動　計　算　書

［税込］（単位：円）

認定特定非営利活動法人きづき　　自　平成31年 4月 1日　至　令和2年 3月31日

福利厚生費	19,669		
人件費計	9,706,109		
（その他経費）			
会議費	74,488		
旅費交通費	3,078		
通信運搬費	694		
消耗品費	148,136		
接待交際費	44,243		
諸会費	27,975		
租税公課	400		
支払手数料	276,600		
支払寄附金	4,000		
雑　　費	8,674		
その他経費計	588,288		
管理費　計		10,294,397	
経常費用　計			61,229,078
当期経常増減額			337,854
【経常外収益】			
経常外収益　計			0
【経常外費用】			
経常外費用　計			0
税引前当期正味財産増減額			337,854
当期正味財産増減額			337,854
前期繰越正味財産額			19,855,864
次期繰越正味財産額			20,193,718

貸　借　対　照　表

認定特定非営利活動法人きづき
全事業所

［税込］（単位：円）
令和2年 3月31日 現在

資　産　の　部		負　債　・　正　味　財　産　の　部	
科　　目	金　額	科　　目	金　額
【流動資産】		【流動負債】	
（現金・預金）		未　払　金	3,338,526
現　　金	330,000	未払　費用	29,757
カフェ小口現金	8,961	短期借入金	585,900
横浜銀行座間(ﾒｲﾝ)	6,150,510	預　り　金	△ 537,552
ゆうちょ銀行	425,943	預かり積立金	153,000
ゆうちょ(貯金専用)	867,710	流動負債　計	3,569,631
城南信金相武台	6,521	【固定負債】	
横浜銀行座間(GH)	3,692,765	長期借入金	15,000,000
さがみ農業協同組合	77,028	固定負債　計	15,000,000
カフェつり銭	60,000	**負債合計**	**18,569,631**
切手つり銭	10,000	**正　味　財　産　の　部**	
現金・預金 計	11,629,438	【正味財産】	
（売上債権）		前期繰越正味財産額	19,855,864
未　収　金	8,961,793	当期正味財産増減額	337,854
プレミアム付商品券	500	正味財産　計	20,193,718
売上債権 計	8,962,293	**正味財産合計**	**20,193,718**
（棚卸資産）			
貯　蔵　品	94,401		
切　手　類	126,655		
棚卸資産　計	221,056		
（その他流動資産）			
前払　費用	151,894		
新規事業前払金	13,591,716		
その他流動資産　計	13,743,610		
流動資産合計	34,556,397		
【固定資産】			
（有形固定資産）			
車両運搬具	2		
什器　備品	474,320		
有形固定資産　計	474,322		
（投資その他の資産）			
敷　　金	3,694,000		
ﾘｻｲｸﾙ預託金	18,630		
差入保証金	20,000		
投資その他の資産　計	3,732,630		
固定資産合計	4,206,952		
資産合計	**38,763,349**	**負債及び正味財産合計**	**38,763,349**

財　産　目　録

認定特定非営利活動法人きづき　　［税込］（単位：円）
全事業所　　令和2年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】			
（現金・預金）			
現　　金	330,000		
カフェ小口現金	8,961		
横浜銀行座間(ﾒｲﾝ)	6,150,510		
ゆうちょ銀行	425,943		
ゆうちょ(貯金専用)	867,710		
城南信金相武台	6,521		
横浜銀行座間(GH)	3,692,765		
さがみ農業協同組合	77,028		
カフェつり銭	60,000		
切手つり銭	10,000		
現金・預金 計	11,629,438		
（売上債権）			
未　収　金	8,961,793		
プレミアム付商品券	500		
売上債権 計	8,962,293		
（棚卸資産）			
貯　蔵　品	94,401		
切　手　類	126,655		
棚卸資産　計	221,056		
（その他流動資産）			
前払　費用	151,894		
新規事業前払金	13,591,716		
その他流動資産　計	13,743,610		
流動資産合計		34,556,397	
【固定資産】			
（有形固定資産）			
車両運搬具	2		
什器　備品	474,320		
有形固定資産　計	474,322		
（投資その他の資産）			
敷　　金	3,694,000		
ﾘｻｲｸﾙ預託金	18,630		
差入保証金	20,000		
投資その他の資産　計	3,732,630		
固定資産合計		4,206,952	
資産の部　合計			38,763,349

《負債の部》

【流動負債】			
未　払　金	3,338,526		
未払　費用	29,757		
短期借入金	585,900		
預　り　金	△ 537,552		
社会保険料	(△ 539,173)		
源泉徴収税	(24,442)		
住民税	(△ 28,000)		
その他補助	(5,179)		
預かり積立金（GH）	153,000		
流動負債　計		3,569,631	
【固定負債】			
長期借入金	15,000,000		
日本政策金融公庫	(15,000,000)		
固定負債　計		15,000,000	
負債の部　合計			18,569,631
正味財産			20,193,718

【財産目録の注記】

財　産　目　録

認定特定非営利活動法人きづき　　［税込］（単位：円）
全事業所　　令和2年 3月31日 現在

正味財産のうち、下記を予定しています。

・長期借入金返済	5,000,000円
・移転費用積立金	3,000,000円
・修繕積立金	1,000,000円
・利用者工賃	100,000円

財務諸表の注記

認定特定非営利活動法人きづき　　令和2年 3月31日 現在

【重要な会計方針】

・財務諸表の作成は、ＮＰＯ法人会計基準（2010年７月20日　2017年12月12日最終改正　ＮＰＯ法人会計基準協議会）によっています。
・有形固定資産の償却方法は低率法によっています。
・消費税については税込み方式で処理しています。